

令和5年度
社会福祉法人羽地福祉会
小規模保育園みなど
事業報告

令和5年度は、年度当初に掲げた子ども達とその保護者が安心して利用できる保育環境の構築を職員と話し合い、健康面や安全面について保護者と確認し伝え合いながら保育を行ってまいりました。感染症に関する情報発信、危険箇所の修繕と改善、園外保育での引率人数の増員などを行い、安全が保てる保育環境の整備に努めてまいりました。些細な事でも職員間で情報を共有する事を今後も継続し、朝礼などでの情報共有を大切にしていきます。宮里区の皆様と接する機会も増え、毎日のように園庭に顔を出し笑顔で子ども達に話しかけてくれる方が多くなりました。賑やかな子ども達の声が地域を明るくしてくれているとの嬉しいお言葉も頂きました。今後も散歩や訪問などを通して地域の皆様との交流を大切に、子ども達の賑やかな笑い声を響かせていきたいと思えます。

職場環境においては、職員同士の保育に関する相談の他、自身の子育ての相談も出来る職場の雰囲気を目指し、普段から会話の出来る職場環境の構築に努めました。保護者とも同様にイベント時や交流会においても一緒に参画し、コミュニケーションを図ることができました。保護者と園が互いに子育てのパートナーとなれるよう、次年度も保護者との会話を日々心掛けていきます。

最後に、法人理念である「キラキラ輝く子ども達、笑顔いっぱい、元気いっぱい、地域から愛される保育園」に向かって、子ども達が毎日保育園へ行きたいと言ってもらえるよう、また、利用する方々が笑顔になれ、地域との関りも大切にしたい保育が行えるよう職員一同邁進してまいります。